

【報道関係者各位】

2022年11月28日
株式会社エーアイ

音声合成AITalk®、NTTデータユニバーシティが導入 動画研修教材のナレーション作成に「AITalk 声の職人」を活用し、 音声作成作業の効率化・時間短縮を実現

高品質音声合成AITalk®を開発・提供する株式会社エーアイ（本社：東京都文京区、代表取締役社長：廣飯 伸一、証券コード：4388、以下エーアイ）は、音声合成ナレーション作成ソフト「AITalk 声の職人®」が、株式会社 エヌ・ティ・ティ・データ・ユニバーシティ（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：藤原 慎、以下NTTデータユニバーシティ）に導入されたことをお知らせします。



株式会社NTTデータ ユニバーシティ



■導入の背景

NTTデータユニバーシティ様の研修開発チームでは、3年程前からコロナの影響により、研修のオンライン化が一気に進み、これまでの集合型の研修形式から、オンライン研修に転換されています。さらに中途採用による社内リソースの増加に合わせて、いつでもどこでも研修を視聴したいといった要望もあり、この1年間程で動画教材の制作が増加しています。

■導入の内容

この度、NTTデータが提供するオープン系システム開発のための総合ソリューション「TERASOLUNA（テラソルナ）」の開発手順研修のナレーション作成に「AITalk 声の職人」を導入いただき、「AP開発のためのTERASOLUNA開発手順」、「システム基盤のためのTERASOLUNA開発手順」、「TERASOLUNAの開発手順」の3コースにおいて、音声合成AITalkによるナレーション化が実現しました。

■NTTデータユニバーシティご担当者様からの導入後コメント

「音声ソフトの扱いは初めてだったので、使い始めは単語登録機能も活用せず、原始的な方法で使っていましたが、単語登録の機能を教えていただいた辺りから、効率的な部分も増えてきて作業も進みやすくなったと感じています。」

「初めて任されたときは触ってみて楽しいという気持ちがありました。いざ使ってみると、1個1個イントネーション変更の設定をするのは大変そうだなと思ったのですが、慣れてみると単語登録やフレーズ登録の機能を活用することにより、どんどん音声作成が楽になり、初めの頃の音声作成時間に対して、時間が短縮されていく点が便利だなと感じました。」

NTTデータユニバーシティ様のインタビュー内容は下記の導入事例ページよりご確認くださいませ。

<https://www.ai-j.jp/client/7993/>

■「AITalk® 声の職人® パッケージ版」について



「AITalk® 声の職人® パッケージ版」はパソコンにテキストを入力するだけで、手軽に高品質な音声ファイルが作成できる、ナレーション作成ソフトです。直感的な操作で、イントネーションの調整や固有名詞の読み方登録も簡単におこなうことが可能です。

- 「AITalk® 声の職人® パッケージ版」製品紹介ページURL
<https://www.ai-j.jp/products/voice/>
- 「AITalk® 声の職人® パッケージ版」お客様紹介ページURL
<https://www.ai-j.jp/client/?anch=Form&product=voice>

■音声合成AITalk®とは

AITalk®は、コーパスベース音声合成方式を採用し、より人間らしく自然な音声で、自由に音声合成をすることができる音声合成エンジンです。

●3つの特徴

①豊富な話者と言語

日本語話者は大人から子供まで男女15種類、関西弁にも対応。外国語は40言語、59方言の豊富な音声ラインナップ。

②感情表現も実現

使用するシチュエーションやご用途に合わせた喜怒哀楽の感情表現を実現。

③誰の声でも合成データに

芸能人や声優、自分の声でも短時間の収録で音声合成用データに変換。

※1：プランにより収録文章数が異なり、また個人によって読上げスピードや読み間違い等があるため、収録時間に差があります。

※2：一般的に収録文章数が多いほど音質は向上します。ご用途によって最適な収録数・音声辞書作成方法をご提案いたします。

■株式会社エーアイ 会社概要

ホームページURL：<https://www.ai-j.jp/>

本社：東京都文京区西片1-15-15 KDX春日ビル10階

設立：2003年4月

事業内容：音声合成エンジン及び音声合成に関連するソリューションの提供

■本リリースに関するお問い合わせ

株式会社エーアイ 担当：藤本

Email：pr@ai-j.jp

電話番号：03-6801-8402

※掲載されている会社名・製品名・サービス名は各社の商標または登録商標です。